



報道関係各位

令和8年8月21日

豊橋市

新城市

中日本高速道路株式会社 東京支社

E1 東名高速道路 「豊橋新城スマートインターチェンジ」の開通見通しについて

愛知県豊橋市（市長・^{ながさかなおと}長坂尚登）と愛知県新城市（市長・^{しもえひろゆき}下江洋行）、中日本高速道路株式会社 東京支社（東京都港区、支社長・^{すぎいじゅんいち}杉井淳一）が共同で事業を進めている、E1 東名高速道路（東名）に設置する「豊橋新城スマートインターチェンジ」（以下「スマートIC」）について、現在の工事進捗等を踏まえた開通見通しをお知らせします。

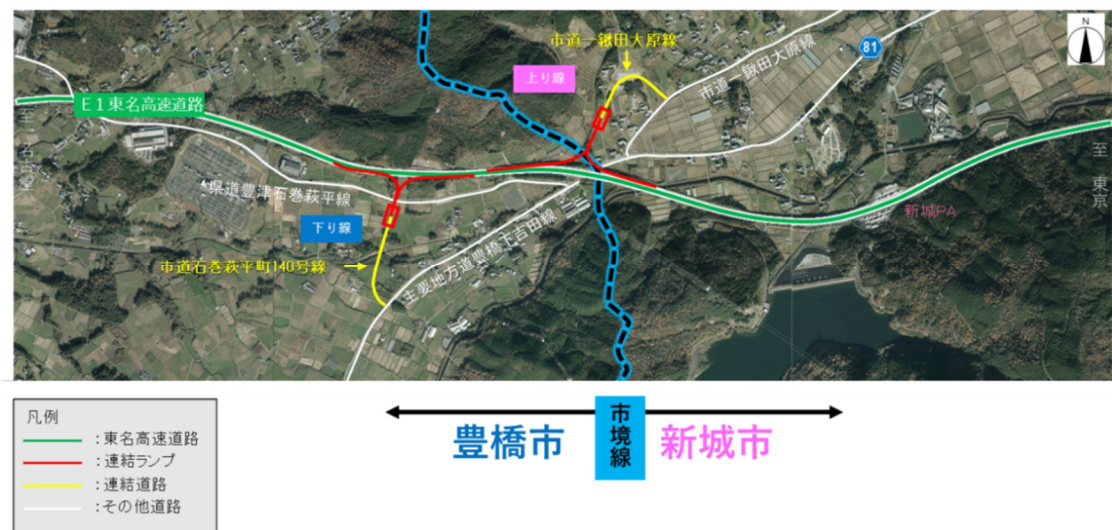
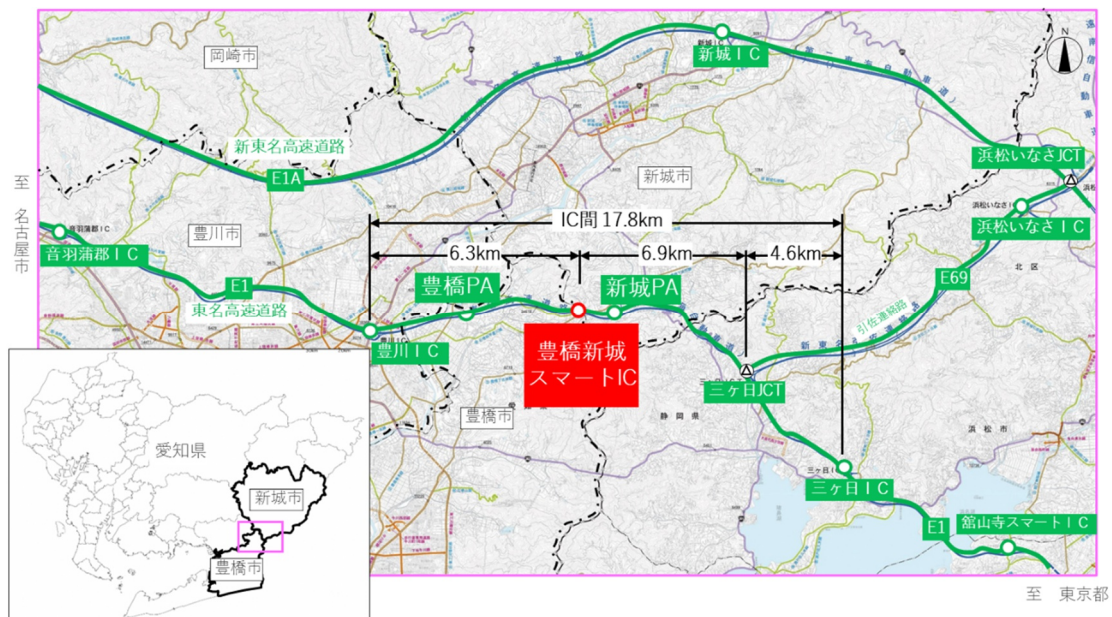
1. 開通見通し

令和9年（2027年）春 ※資機材の調達等が順調な場合

2. スマートICの概要

- ・ 名 称 ^{とよはししんしろ}豊橋新城スマートIC
- ・ 設置箇所 第一東海自動車道（東名高速道路）三ヶ日IC～豊川ICの本線に接続
- ・ 運用形態 一旦停止型、フルインター形式（上下線ともに入口、出口として利用可能）
- ・ 運用時間 24時間利用可能
- ・ 対象車種 ETC車載器を搭載した全車種

位置図



同時配付先	中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ、豊橋市政記者クラブ、しんしろ市政記者クラブ
お問い合わせ先 (マスコミ専用)	【豊橋新城スマート IC の計画（上り線）・工事に関すること】 新城市 建設部 土木課 道路政策推進室 TEL. 0536-22-9919 中日本高速道路(株) 東京支社 広報・CS 課 TEL. 03-5776-5257 (直通) (受付時間/平日 9:00~17:00) 【豊橋新城スマート IC の計画（下り線）・工事に関すること】 豊橋市 建設部 道路建設課 TEL. 0532-51-2520 中日本高速道路(株) 東京支社 広報・CS 課 TEL. 03-5776-5257 (直通) (受付時間/平日 9:00~17:00)
お問い合わせ先 (お客さま専用)	NEXCO 中日本お客さまセンター (24 時間対応) TEL. 0120-922-229 (フリーダイヤル) ※上記電話をご利用になれない場合 TEL. 052-223-0333 (通話料有料)

豊橋新城スマート IC の設置により期待される整備効果

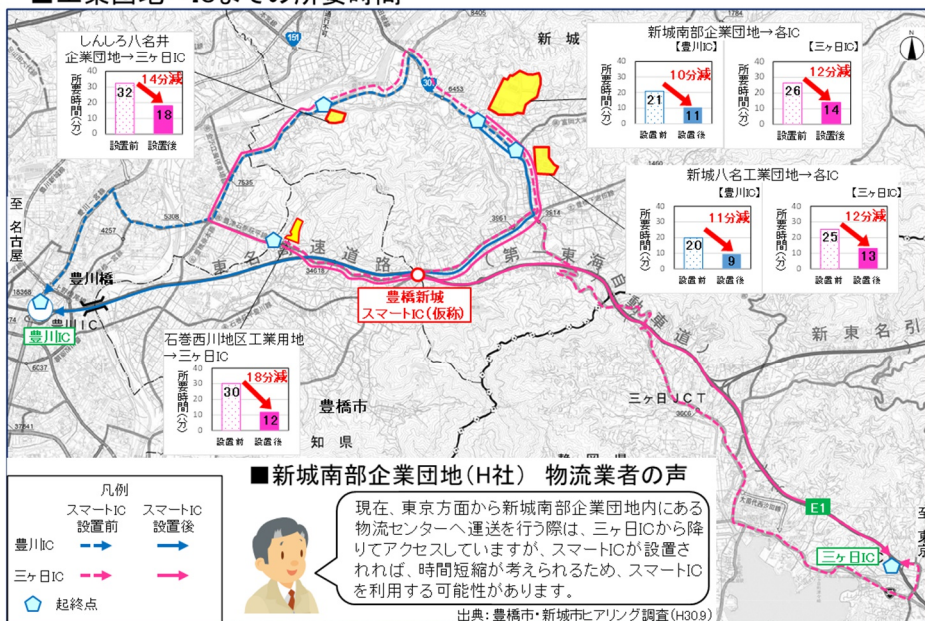
出典：東名高速道路 豊橋新城スマート IC（仮称）概要 令和3年7月 豊橋市 新城市

スマートICの設置により期待される整備効果

【①産業活動の支援（１）】

- スマートICの設置により、高速道路から企業団地へのアクセス性が向上し、企業団地発展を支援することで、新たな雇用の創出、産業振興が期待される。
- 各工業団地から東京方面への高速道路ICまでのアクセス時間は、12～18分短縮できる。
- 各工業団地から名古屋方面への高速道路ICまでのアクセス時間は、10～11分短縮できる。

■工業団地～ICまでの所要時間



出典：ETC2.0プローブデータ(令和元年10月平日昼間12時間平均)より
(しんしろ八名井企業団地、豊橋石巻西川地区工業団地の名古屋方面は、設置前後共に豊川ICを利用)



スマートICの設置により期待される整備効果

【①産業活動の支援（２）】

- 豊橋市のT社豊橋営業所や新城市のY社新城工場は、スマートIC設置により輸送時間が往復22分～56分短縮され、年間労働時間が5,460～6,270時間削減できる。労働時間の削減により約1,580～2,020台/年の増便が可能となり、新たな雇用の創出や工業振興に期待できる。
- また、輸送ルートの変更(一般道⇒高速道路)により、現道の線形不良区間を通行しないことで、脱輪、横転事故等による輸送への影響を回避できる。

■輸送経路と所要時間の変化



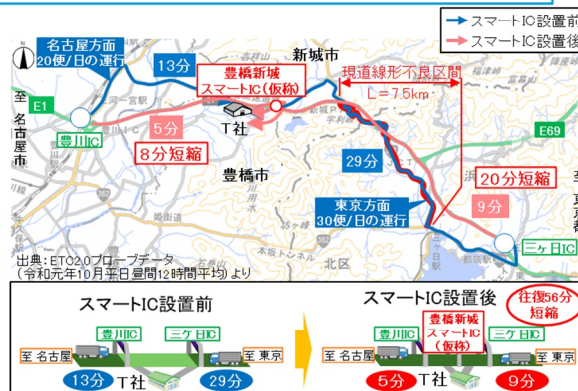
■Y社 委託物流業者の声

年間約91時間短縮【1日60便】

労働時間が年間約5,460時間削減

約1,580便/年の増便が可能！！！！

出典：豊橋市・新城市ヒアリング調査（H30.8）



■T社豊橋営業所の声

年間約231時間短縮【東西1日50便】

労働時間が年間約6,270時間削減

約2,020便/年の増便が可能！！

出典：豊橋市・新城市
ヒアリング調査（H30.8）

スマートICの設置により期待される整備効果

【②地域活性化・観光振興】

- 次郎柿の生産面積で全国一を誇る豊橋市では、特産品の次郎柿を生かし、海外プロモーションを行い、海外の輸出量が増加している。平成30年度より石巻観光圏は訪日外国人を対象とした次郎柿フルーツ狩りツアーを実施。
- スマートIC設置により観光地へのアクセス性が向上し、観光ツアーに組み込まれやすくなる等、今後の観光客の増加や、地場産業を活用した地域活性化が期待される。

■豊橋新城スマートICを起点とした観光周遊イメージ



■豊橋市(次郎柿)の栽培面積



出典：平成27年特産果樹生産動態等調査 JAあいち経済連(豊橋市) 出典：東日新聞(H30.11.15(木))

■訪日外国人対象のフルーツ狩りツアー



■企画会社の声

観光地までのアクセス性が向上し、さらに目的地までわかりやすくアクセスできれば、観光促進に寄与すると思います。さらに目的地まで近くなれば、今後旅行会社がツアーの中に訪問先として組み込むことも考えられます。

出典：ヒアリング調査(H31.1)

スマートICの設置により期待される整備効果

【③救急医療】

- スマートIC設置により、新城市八名地区では市外の医療機関への搬送時間が6～12分短縮し、救命率が20～30%向上することが期待される。
- スマートIC設置により、国道301号の線形不良区間を通らず円滑な輸送が可能となり、患者に負担の少ない高速道路輸送が実現できる。

■新城市八名地区・北設楽郡からの搬送経路と搬送時間の変化

■八名地区から各医療施設への時間短縮効果

病院名称	スマートIC設置前後の所要時間	短縮時間
豊川市民病院	31分 → 22分	9分短縮
聖隷三方原病院	38分 → 26分	12分短縮
総合青山病院	33分 → 24分	9分短縮
豊橋市民病院	42分 → 36分	6分短縮

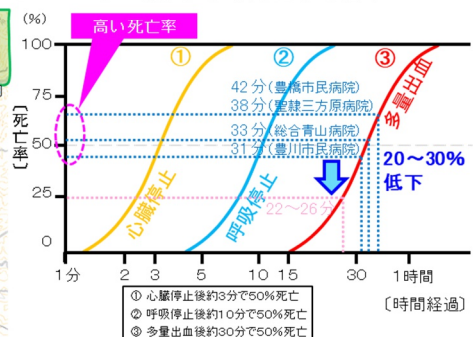
■北設楽郡から各医療施設への時間短縮効果

病院名称	スマートIC設置前後の所要時間	短縮時間
光生会病院	67分 → 56分	11分短縮
豊橋医療センター	67分 → 60分	7分短縮

出典：ETC2.0プローブデータ (令和元年10月平日昼間12時間平均)より



■スマートIC設置による死亡率の低下



■新城消防署の声

スマートIC設置により、新城市八名地区の居住者は、豊川市民病院や総合青山病院への搬送時間が短縮され救命率が高まるとともに、道路状況の良い高速道路を利用することで、患者への負担が軽減されます。

また、高次医療施設がない北設楽郡について、豊橋市の受入余裕のある医療施設への搬送が可能となり、救命率が高まると想定されます。

出典：豊橋市・新城市ヒアリング調査(H31.1)

5. スマートICの設置により期待される整備効果

【④防災機能の強化】

- 豊橋市の防災計画では、地域防災活動拠点に豊橋公園を指定している。災害時(特に洪水時)には、高速道路ICから地域防災活動拠点までの経路が浸水想定区域内を通っている。
- スマートICの設置により、広域支援ルートである東名高速道路と地域防災活動拠点を連絡する新たなアクセス道路を確保することができ、確実に支援を受けることができる。

■災害発生時における新たなアクセス道路の形成

